

【埼玉県】【さいたま市】【埼玉労働局】 「保育士マッチング強化プロジェクト」の一環として、 「保育士合同就職面接会」を実施

【課題・目的】 「待機児童解消加速化プラン」を推進する上で不可欠な保育士の確保を図る。

【実施概要】 埼玉県内に就業場所を有する保育施設と保育士や保育補助などの仕事を希望する求職者に特化した就職面接会を開催。

【役割分担】

【埼玉県】

埼玉県を通じて県内自治体に面接会開催の周知を依頼。各自治体においてはホームページ等を活用し、保育施設及び地域住民への参加呼びかけを実施。また、面接会当日は、「保育士保育所支援センター」相談コーナーを設置するとともに、保育施設管理者を招いて「保育士になるなら今！」と題したセミナーを同時開催。

【労働局】

面接会の運営全般。特に、求職者への周知では、保育士分野を希望する全ての者に対してダイレクトメールによる参加呼びかけを実施。

【さいたま市】

埼玉県及び埼玉労働局による記者発表に併せ、市単独で記者発表を実施。

【効果】

- ◆ 実績：参加求人者52事業所、参加求職者109人、就職30人
- ◆ 参加した求人者からは、「保育士資格を持っていながらも、仕事に活かされていない方が多くいると感じ、そうした方々に手ごたえのある説明ができた」等といった声が聴かれた。



＜埼玉県コメント＞

平成25年度に「保育士・保育所支援センター」を開設したが、潜在保育士へのアプローチが課題であった。労働局、さいたま市との連携により、多くの求職者に参加していただいた。今後も県内の求人情報を集約すること等により、求職者への支援を充実させたい。

＜労働局コメント＞

埼玉県との連携により、主要駅構内へのポスター掲示や民間人材ビジネスのホームページを活用した案内の実施など、これまで労働局単独では実績のなかった手法により周知を展開することができた。